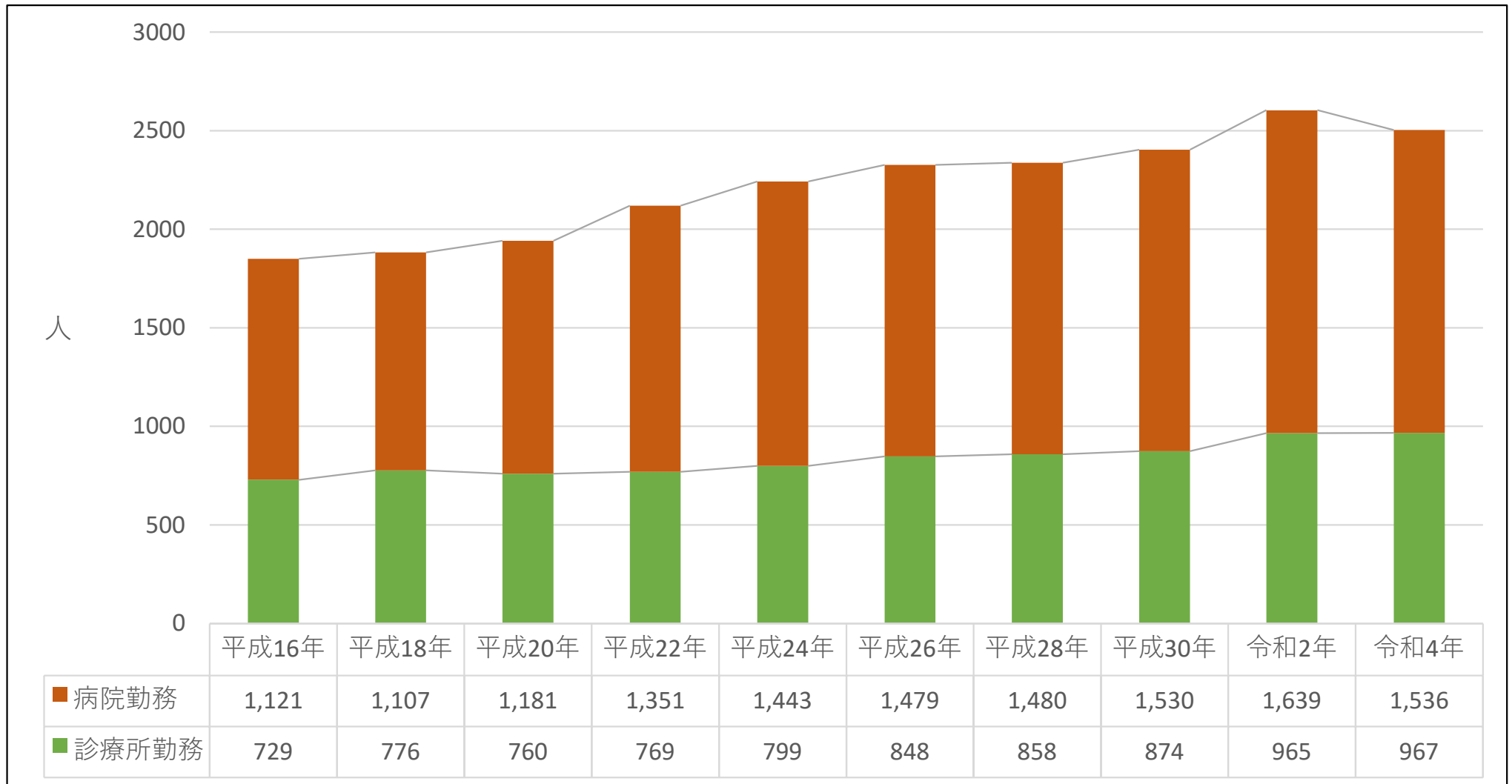


基礎データ集

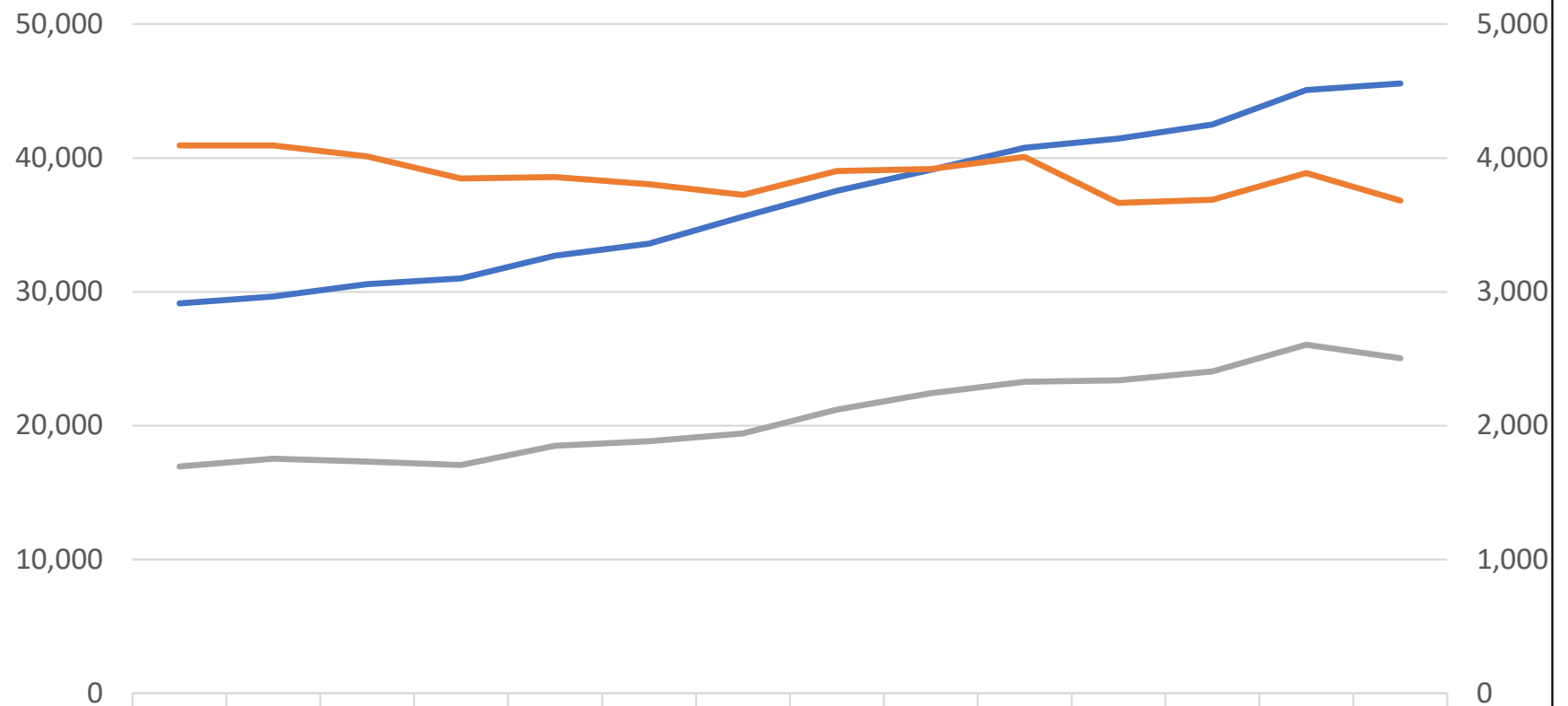
(令和 7 年 3 月)

東京都における主たる診療科を小児科とする医師数 推移



出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

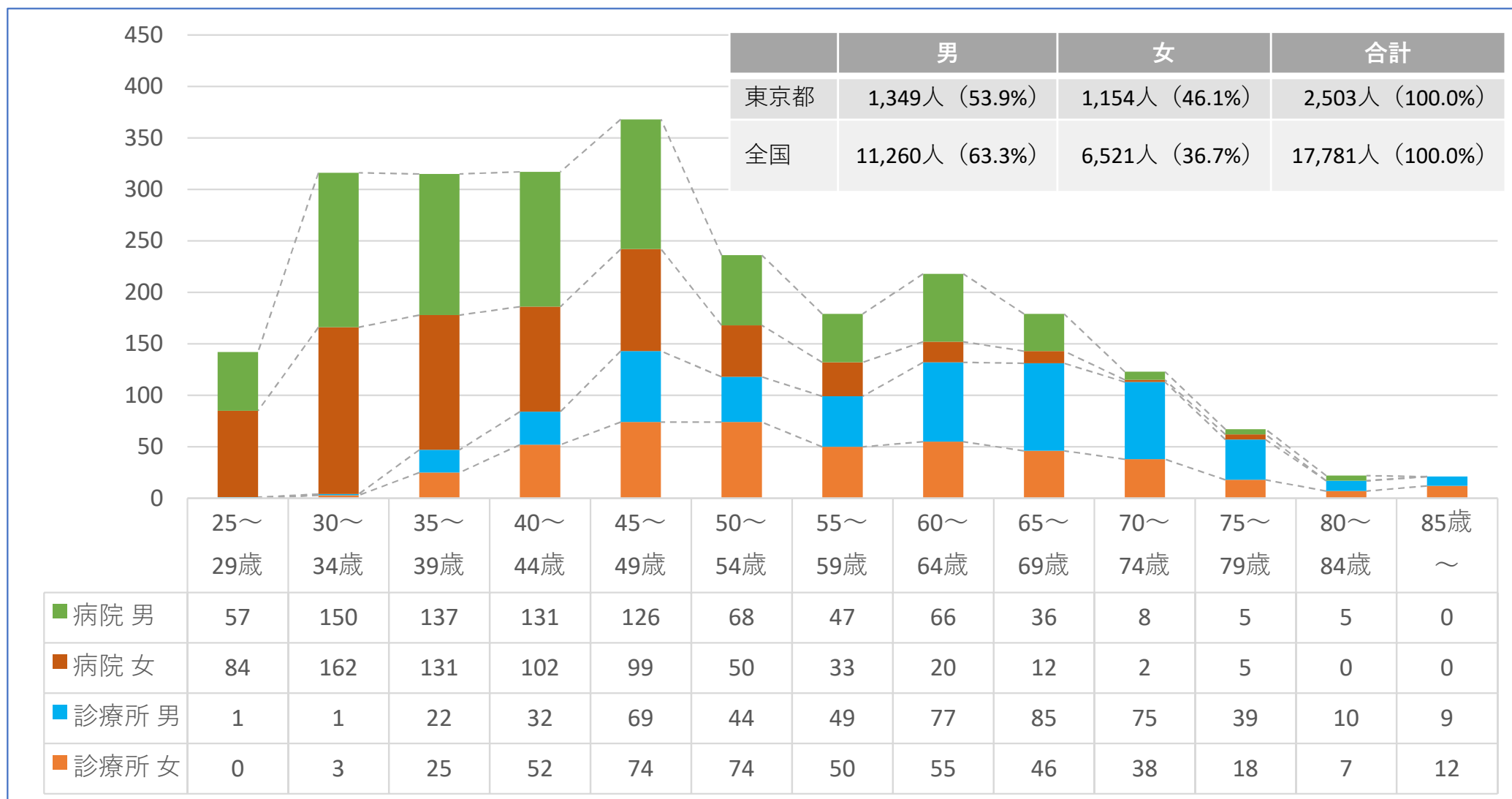
東京都における医師数 推移



	H8年	H10年	H12年	H14年	H16年	H18年	H20年	H22年	H24年	H26年	H28年	H30年	R2年	R4年
医師総数	29,136	29,648	30,565	30,995	32,698	33,604	35,616	37,552	39,116	40,769	41,445	42,497	45,078	45,562
小児科（複数回答）	4,093	4,093	4,012	3,847	3,857	3,805	3,725	3,903	3,918	4,008	3,664	3,688	3,888	3,682
小児科（主たる診療科）	1,695	1,752	1,732	1,706	1,850	1,883	1,941	2,120	2,242	2,327	2,338	2,404	2,604	2,503

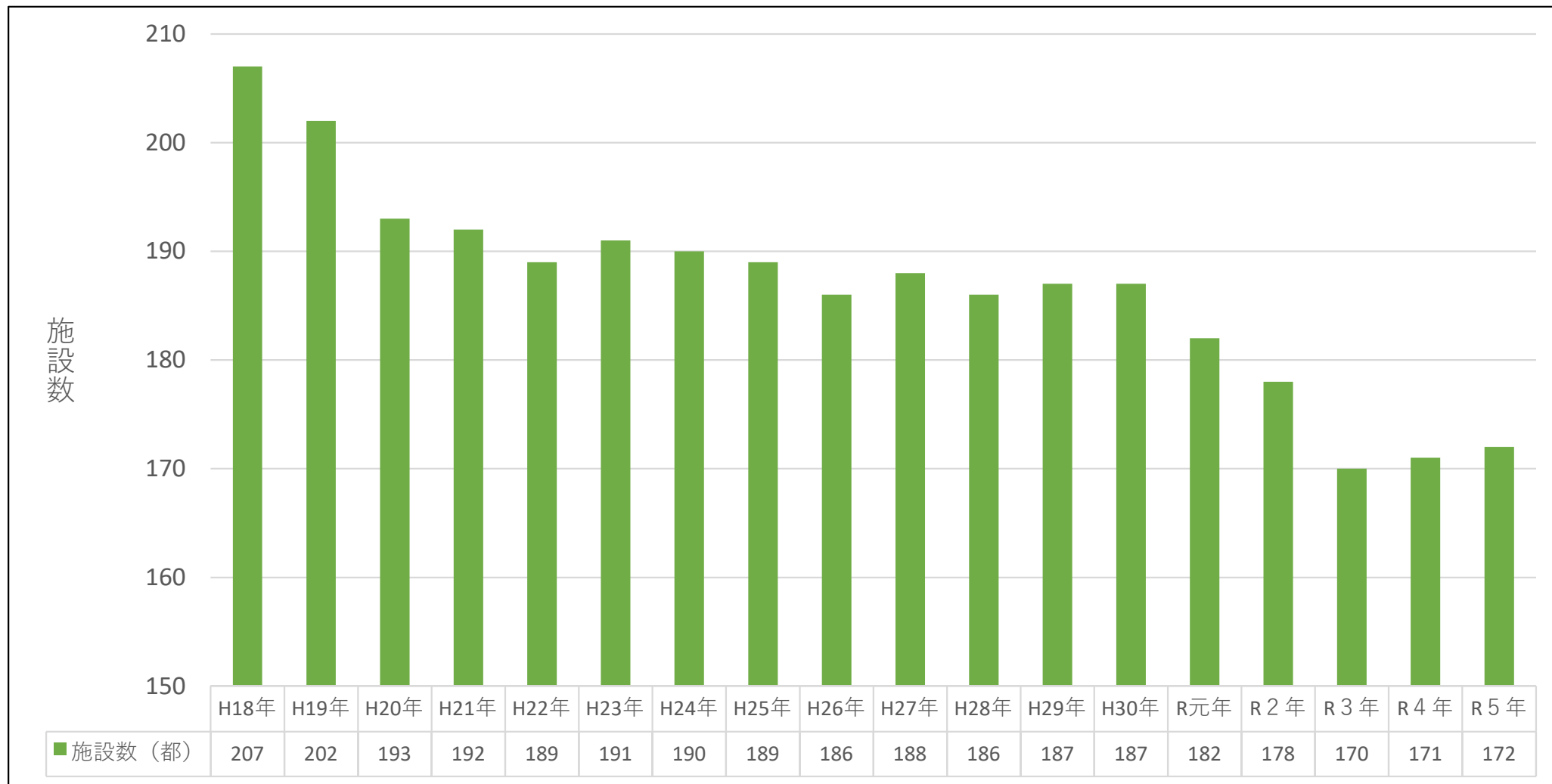
出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

東京都における主たる診療科を小児科とする医師数【年齢区分別 男女別】



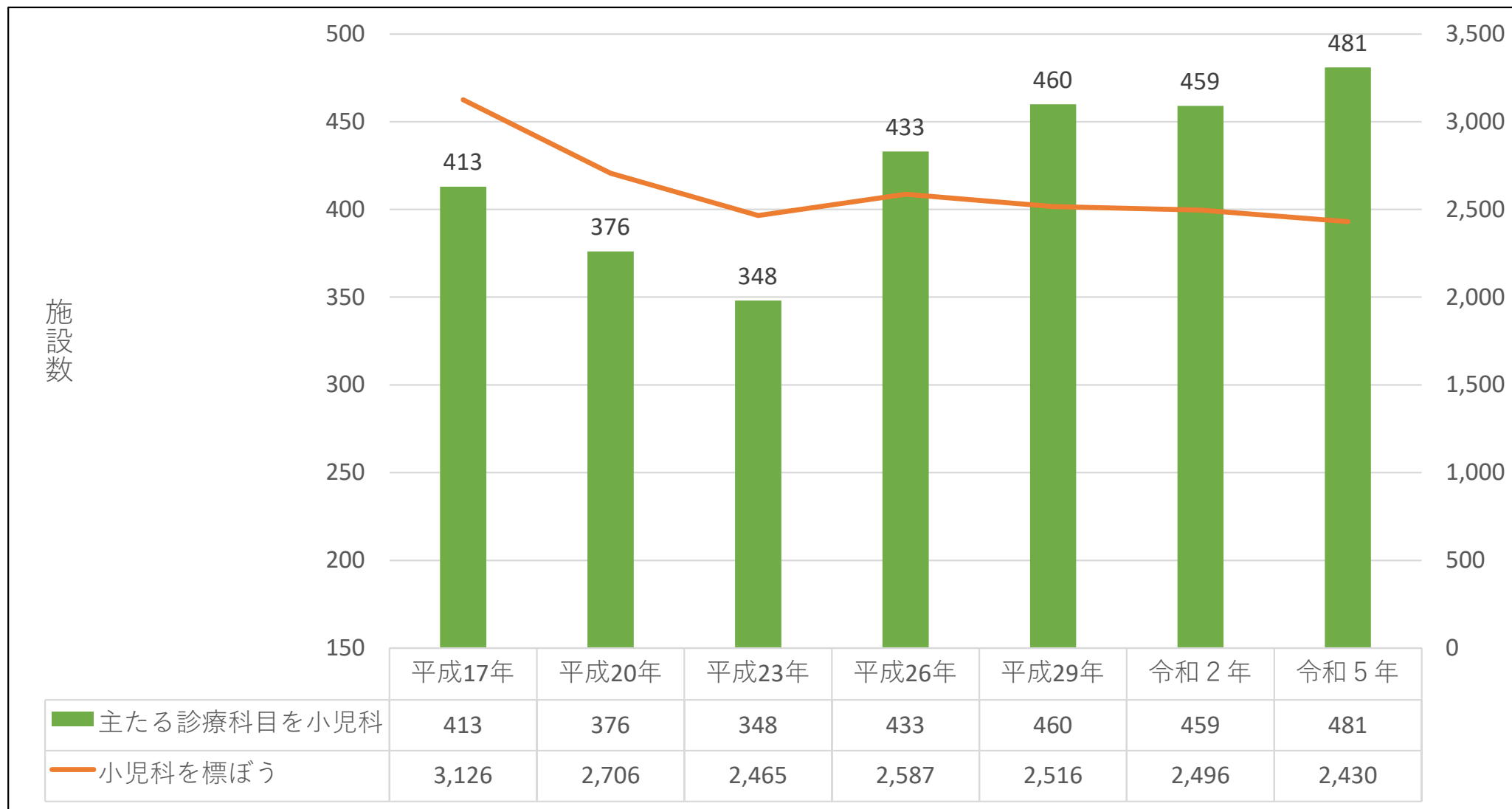
出典：厚生労働省「令和4年 医師・歯科医師・薬剤師調査」

小児科を標ぼうする一般病院数の年次推移



出典：厚生労働省「医療施設（動態）調査」

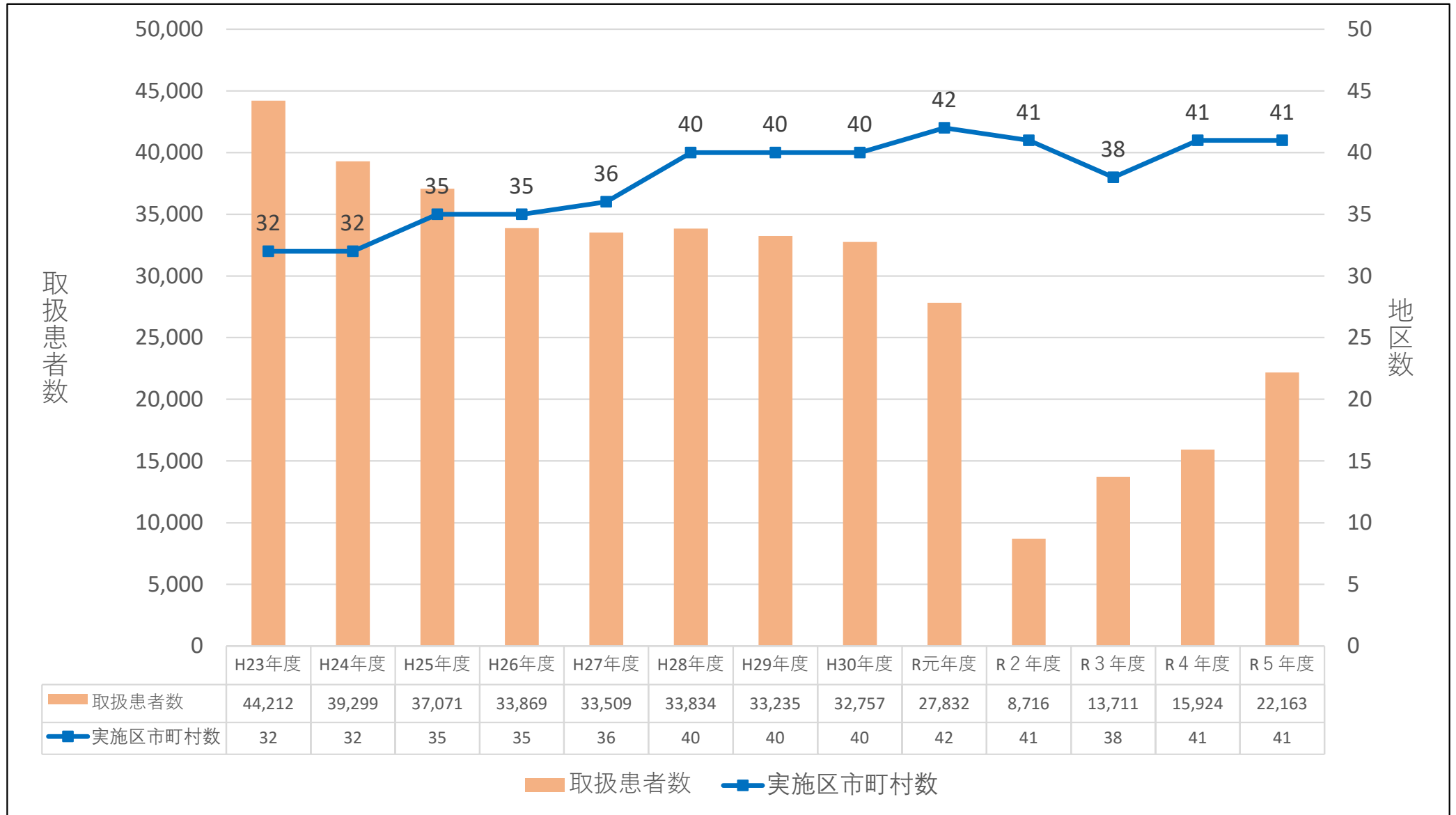
【小児科を主たる診療科目とする診療所数の年次推移】



出典：厚生労働省「医療施設（動態）調査」

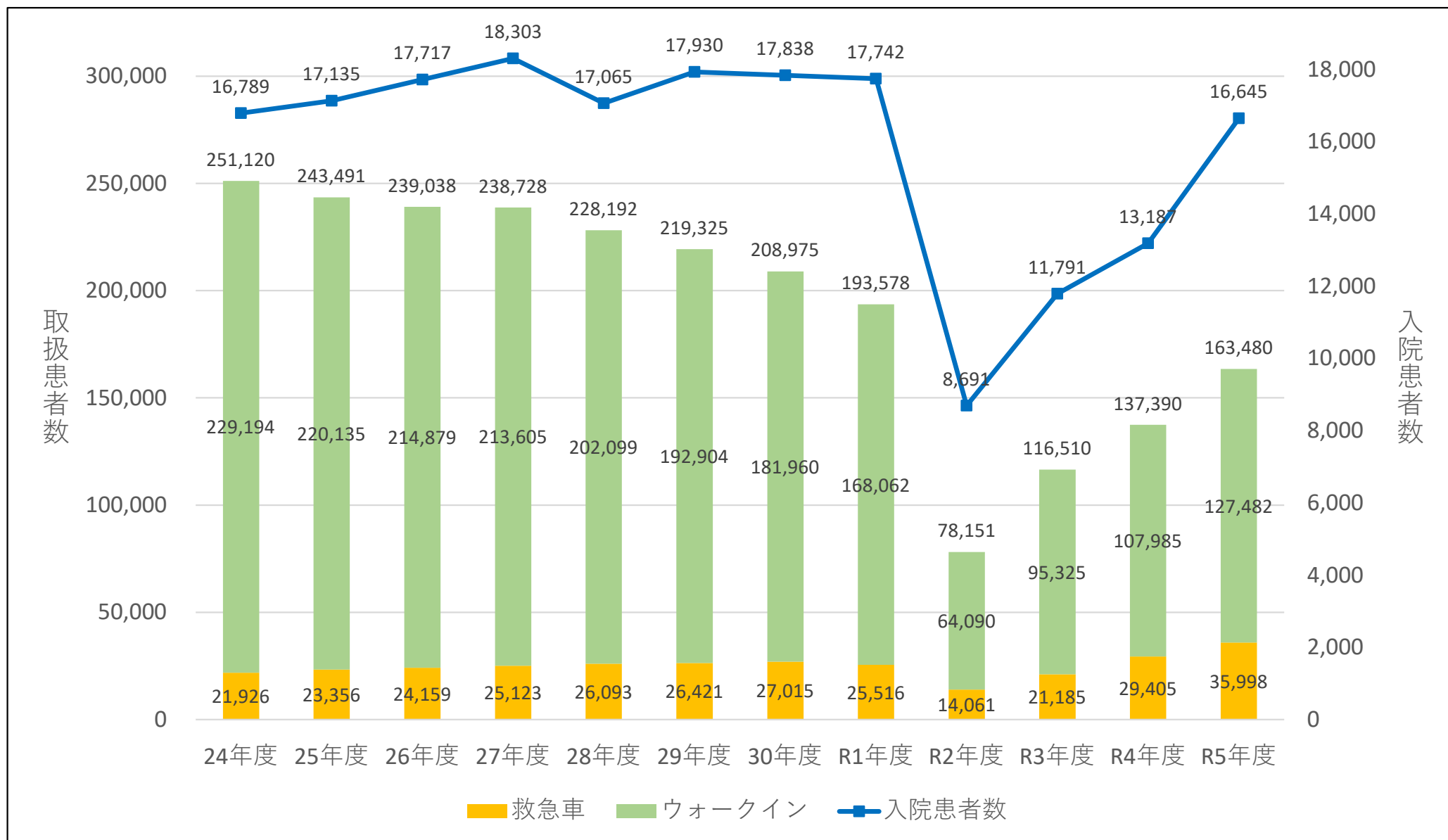
小児初期救急平日夜間診療事業

区市町村が平日の夜間に行う小児初期救急医療事業に対し運営経費を補助



休日・全夜間診療事業（小児）

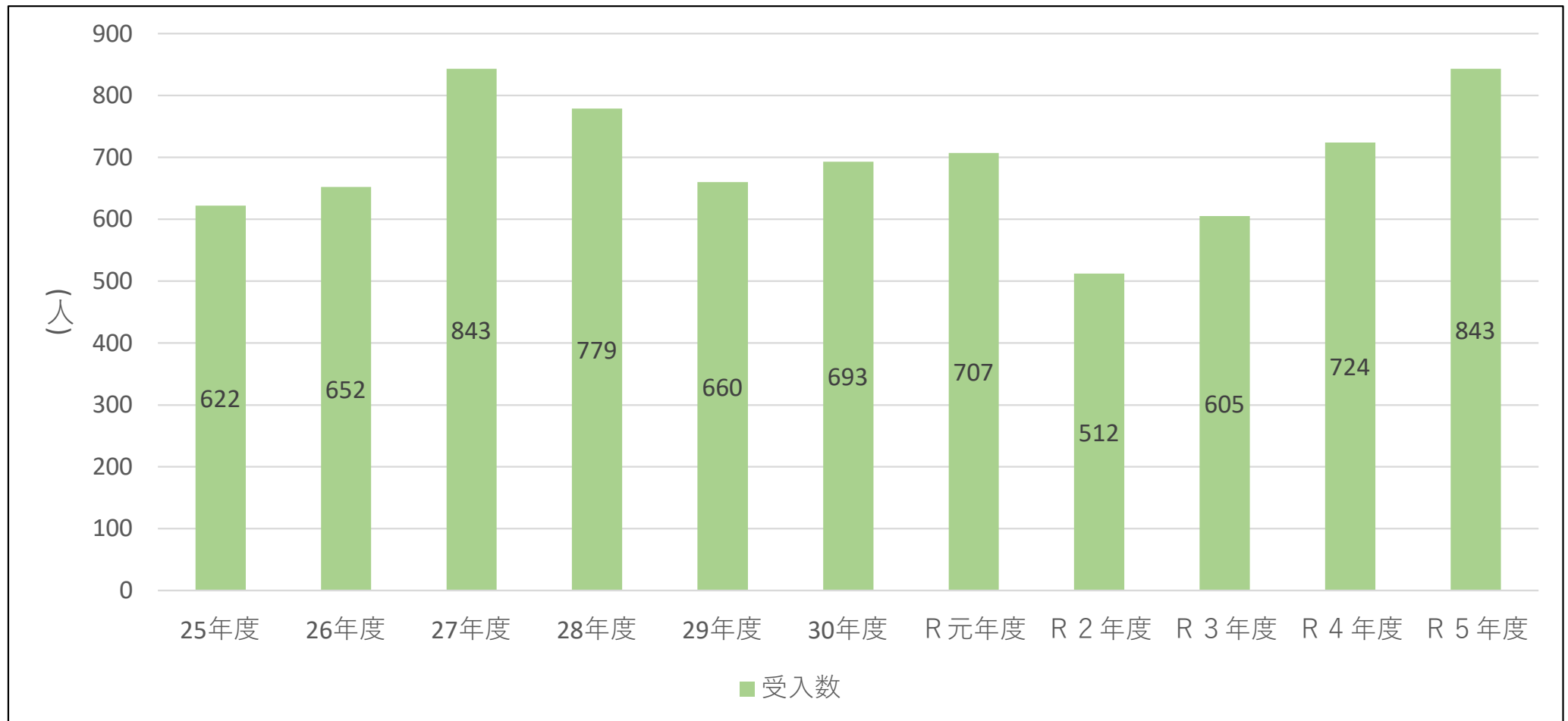
休日及び全夜間において、主に入院を必要とする救急患者に対応する救急医療機関（東京都指定二次救急医療機関（小児科））を確保



こども救命センター運営事業

小児の重症症例等により、他の医療機関では救命治療の継続が困難な小児患者の受入要請があった場合に、患者を必ず受け入れ、迅速かつ適切に救命処置を行う体制を確保

- ・ 都内4か所（東京大学医学部附属病院、日本大学医学部付属板橋病院、国立成育医療研究センター、都立小児総合医療センター）



※ 東京都こども救命センターからの報告のうち集中治療を要するもの（PICU/ICU入室患者）を集計（他県からの搬送は除く）

東京都内における小児救急医療体制（令和6年12月1日）

